

科学ヘジャンプ・サマーキャンプに参加した高校生・大学生の皆様へ

ICC2013 に参加して、ヨーロッパの視覚障害学生たちと 友達になりませんか！

ICC(International Camp on Communication and Computers) とは、私たちが実施してきた「科学ヘジャンプ・サマーキャンプ」のモデルとも言うべき、欧州で開催されている視覚障害学生のためのサマーキャンプです。1993 年からヨーロッパの各地で毎年開催され、キャンプ参加学生数は 50 名を超え、およそ 15 ヶ国程度の欧州の国々から集います。共通言語は英語で、約 1 週間寝食を共にします。(別紙「ICC について」を参照)

科学ヘジャンプ・サマーキャンプ実行委員会では、これまでにサマーキャンプに参加した生徒の中から希望者を募り参加旅費の助成を行うことになりました。



ユニバーシティセンター テルチ

幅広い体験と視野を広げる絶好のチャンスです。

別紙「旅費助成ご案内」をご覧ください、ふるってご応募下さい。

- | | |
|--------|--|
| 【開催日時】 | 2013 年 7 月 15 日 (月) ~ 7 月 24 日 (水) |
| 【開催場所】 | チェコ共和国 テルチ市 (マサリック大学 ユニバーシティセンター テルチ) |
| 【参加費】 | 400 ユーロ (約 5 万円, 宿泊・食費を含む。) |
| 【旅費】 | 科学ヘジャンプ・サマーキャンプ実行委員会から支給 |
| 【応募資格】 | 科学ヘジャンプ・サマーキャンプ 2008~2012 参加経験のある高校生・大学生 |
| 【定員】 | 2 名 (希望者多数の場合は選考) |
| 【引率者】 | 科学ヘジャンプ・サマーキャンプ実行委員 (大学教員) |

科学ヘジャンプ・サマーキャンプ実行委員会



「ICC について」

ICC(International Camp on Communication and Computers) とは、私たちが実施してきた「科学へジャンプサマーキャンプ」のモデルとも言うべき、欧州で開催されている視覚障害学生のためのサマーキャンプです。

毎年開催地を変えて実施されているこのイベントは、オーストリアのリンツ大学（ヨハネス・ケプラー大学）で障害学生の支援に携わるクラウス・ミーゼンバーガー先生と、既に退職されていますがドイツのカールスルーエ工科大学で障害学生支援をされていたヨハン・クラウス氏が 1993 年にスタートさせました。ここ数年の開催地は 2009 年オーストリア, 2010 年ギリシャ, 2011 年イタリア, 2012 年ルーマニアでした。

キャンプ参加学生数は 50 名を超え、およそ 15 ケ国程度の欧州の国々から集めます。共通言語は英語で、約 1 週間寝食を共にします。キャンプ期間中は各国の引率者がそれぞれワークショップを行い、エクスカージョンやイブニングプログラムなど、コミュニケーションを促進させる企画がたくさん用意されています。ワークショップには、コンピュータの基本スキルを身に着けるもの、ディスカッションを通してプレゼンテーション力を養うもの、国際文化交流を目的とするもの、ダンスや料理を楽しむものなど、様々な内容が含まれます。



ICC2012 ルーマニアでの集合写真

例年, ICC は 15~17 歳を対象としたグループと、17~20 歳のグループに分けてそれぞれ 1 週間ずつ実施されていましたが、2013 年の夏に予定されている ICC はそれらグループを混ぜて 10 日間実施することになっています。

2013 年開催予定地はチェコ共和国のテルチという都市です。チェコ共和国（首都プラハ）は「ロボット」という言葉を発明したチャベックの活躍した国で、ヨーロッパのほぼ中央に位置しています。開催地のテルチはヨーロッパ中世の面影を残すとても魅力的な町です。ICC 会場も昔の城館を回収して作られたマサリック大学の研修センターで、隣には古いお城を利用した博物館があります。

参考ホームページ <http://www.icc-camp.info/>（英語）

筑波技術大学からの ICC 参加報告

http://www.tsukuba-tech.ac.jp/repo/dspace/bitstream/10460/656/1/Tec11_0_13.pdf

http://www.tsukuba-tech.ac.jp/repo/dspace/bitstream/10460/128/1/Tec13_0_15.pdf

ICC2013 旅費助成のご案内

科学ヘジャンプ・サマーキャンプ実行委員会では、これまでにサマーキャンプに参加した生徒の中から希望者を募り 2 名に ICC2013 参加旅費の助成を行うことになりました。

【旅費について】

参加学生の最寄りの空港からウィーン空港までの往復の航空券を支給します。
ウィーン空港から現地までは ICC の送迎バスがあります。

【参加費について】

参加費（400 ユーロ）は自己負担です。参加決定後、ご案内手続きに従ってお支払い下さい。
参加費にはキャンプ中の食費・宿泊費が含まれています。

【旅費助成申込方法】

別紙申込書に記入の上、4月20日（金）までに（必着） E-メールに添付、または郵送・Fax にて下記事務局までお送り下さい。

（申込先） E-mail: office@jump2science.org

Tel/Fax: 092-821-7344

郵送の場合：〒814-0001 福岡市早良区百道浜 3-4-11-103

サイエンス・アクセシビリティ・ネット事務局

【保護者の参加について】

科学ヘジャンプ・サマーキャンプ実行委員（1名）が引率しますので、保護者の参加は必要ではありません。保護者が同行される場合は交通費・宿泊費ともに自己負担で、ご自分で手配していただくこととなります。また ICC 会場内に保護者は立ち入ることができません。ご了承ください。

【決定通知について】

申込者多数の場合は選考いたします。決定通知は5月上旬の予定です。決定後は速やかに ICC2013 参加申し込みをしていただきます。ご案内はいたしますが、ご承知置き下さい。

（*）諸事情により、2013 年は科学ヘジャンプ・サマーキャンプは開催されません。次回は 2014 年の予定です。尚、科学ヘジャンプ・サマーキャンプ開催年度には ICC 参加旅費助成はありません。

問い合わせ先：

科学ヘジャンプ・サマーキャンプ実行委員会事務局

Tel/Fax: 092-821-7344

E-mail: office@jump2science.org

ICC2013 参加旅費助成申込書

◆ ICC2013 参加旅費助成を申し込みます。

申込日：平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

ご氏名： _____ 性 別：(男・女)

フリガナ： _____

学校名： _____ 学 年： _____

ご住所：(〒 _____ - _____)

電 話： _____ F A X： _____

Eメール： _____

◆ 作文（800字以上）を申込書と一緒に提出して下さい。（必須）

- a. 応募の動機，研修，交流に期待すること
- b. 学んだことを帰国後にどう生かすか

を含む800字以上の作文をワード等で書きメールに添付するか，プリントして提出して下さい。
(点字・大型原稿用紙に書いても良い。) 選考の資料にします。

◆ 英語に関するアンケートにお答え下さい。

- (1) 英会話は勉強して (いる・いない)
- (2) 英語で外国人と話をしたことが (ある・ない)
- (3) 海外にホームステイしたことが (ある・ない)
- (4) 海外に留学したことが (ある・ない)
- (5) 自分の会話力が十分でないと思う場合に，ICC参加までに英会話の力を付けるためにどのようにするか，その計画を記述して下さい。

以上